

地区活動報告

青少年長期交換学生 第1回オリエンテーション

地区青少年交換委員長 豊岡 敬

今年も、8月中に各国からの長期交換学生が来日をしました。本年度は、アメリカから5名、ドイツから1名、インドネシアから1名の合計で7名の学生を2640地区ではホストをします。また、同じ数の日本人学生が海外へ出発しました。



9月1日(日)に岸和田市の波切ホールにて、長期受入れ学生の為の第1回オリエンテーションと帰国学生による報告会を開催致しました。受入れ学生の中には、来日前から日本語の勉強をしていた人もおり、日本語での自己紹介にチャレンジしてくれました。



帰国学生による報告会には、1年間の長期交換から帰国した4名と、今年の夏に短期交換で海外に行った8名の学生さん達が参加してくれまして、それぞれの海外での経験を語ってくれました。特に長期交換の4名については、楽しかった事だけではなく、苦労した経験もお話してくれました。皆さん、一様に逞しく成長してくれたように思います。

最後に、交換プログラム参加のOB・OGから組織されているROTEXのメンバーが中心となつての長期受入れ学生歓迎会を開催してくれました。色々なゲーム等を企画してくれまして、若い学生さん同志は、殆どが初対面なのにもかかわらず、直ぐに打ち解けて、仲良く楽しんでくれたように思います。



9月8日(日)には、2020年—2021年度の長期交換学生の選考会をガバナー事務所で開催をしまして、2名の候補生を決定しました。今後、交換に向けての準備・オリエンテーションに参加して頂くことになります。

